

## 食中毒・集団胃腸炎の行政検査を受けられた方へ

当所では、食中毒および集団胃腸炎の発生時に、保健所からの依頼に基づき、病原微生物および原因物質の検査を行っています。提供された検体の検査結果は各保健所を通してお返ししています。

本事業でご提供いただきました検体や情報及び分離した菌株・ウイルス株につきましては、検査終了後、研究目的で利用させていただくことがあります。これらの研究は当所倫理審査委員会の承認を受けており、ご提供いただきました検体や分離菌株・ウイルス株の情報は匿名化処理を行い、ご提供者の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

- 研究課題名

生鮮魚介類の生食を共通とする原因不明有症事例における病因物質の究明およびヒト由来検体からの粘液胞子虫検査法の開発(1602-06-3)

- 研究期間

令和4年4月1日から令和7年3月31日

- 検体採取期間

平成21年1月1日から令和7年1月31日

- 研究責任者

細菌課総括研究員

河合高生

- 研究概要

生鮮魚介類の生食を共通とする原因不明有症事例の患者および関係者の糞便と吐物を検体として、原因と考えられる種々の粘液胞子虫の検出を試みます。さらに、その他の食中毒事例も含め、収集された検体を用いて粘液胞子虫の検査法の開発を行います。

- 研究に用いる試料、情報の種類

試料：便、吐物等

情報：性別、年齢、喫食日などの喫食歴、発症日、症状、推定原因食品、検体採取日、抗生物質の投与の有無等

ご提供いただきました検体や情報が検査以外の研究に利用される事を好まれない方は、遠慮なく下記の研究企画課までご連絡ください。研究対象から除外します。ただし、中止を希望されたとき、すでに研究結果が公表されていた場合は、結果を破棄することができない場合がありますのでご了承ください。

また上記研究課題に関するご質問等につきましても、下記の研究企画課にご相談ください。

「お問い合わせ先」

大阪健康安全基盤研究所

研究企画課

電話番号：06-6972-1321

ファクス番号：06-6972-2393